



稲沢市立明治中学校
第1学年 学年通信
No.3 令和4年 4月27日

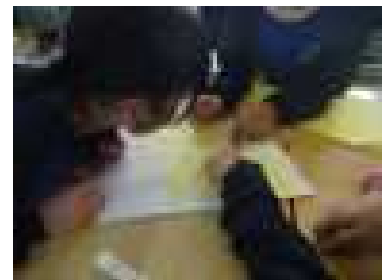
風薫る5月

早いもので、みなさんが中学校に入学して、一ヶ月が経ちます。授業の始まりや先生や友達と出会ったときに大きな声であいさつができ、1年生らしく元気に過ごすことができている。その中で、けじめをつけながら、清々しく学校生活を過ごせるように進んでいきましょう。

各クラスでの取り組み

1組は学級目標である「輝努愛100%」の掲示物をクラス全員で作成しました。全員が手形や貼り絵などに和気藹々と取り組む姿から愛100%が伝わってきました。2組は各係、委員会の掲示物を作成しました。一人一役自身の仕事を確認することができ、これからの仕事ぶりが楽しみです。3組は学級目標の発表に向けて3組らしさが伝わる発表方法をクラスで話し合いました。学級目標の「meiji」がより伝わる発表を期待しています。

クラスの仲間と今後一年間の目標達成に向けて、協力して活動する中で、友好関係の幅が広がったことと思います。今後の友好関係や人との関わり方、それぞれの距離感を大事にしながら自分にとってプラスとなる関わり方を学んでいけるとよいと思います。

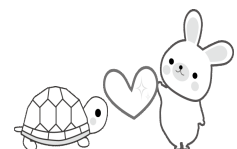


「うさぎとかめ」の続きのお話

ウサギが寝ている間にゴールしてしまったのは、フェアじゃなかったのではないかと悩んだカメが、もう一度かけっこをしようとうさぎに言うところから始まります。

2回目のかけっこでは、ウサギがやはり速く、カメより随分先にゴールします。カメは途中で花を摘み、その花をもってゴールを目指します。ウサギは、ゴールしても前のように寝てしまうことなく、カメがゴールするのを待ち続けます。やっとゴールをしたカメから、しおれた花をもらいます。ウサギは、花がしおれるほどたくさん歩いたカメに「すごい」と言い、カメはウサギのゴールした速さを「すごい」と言いません。お互いのよさを認め合うことで友情がより深まりました。

こんな話が本当にあったかどうか分かりません。友だちのよいところを素直に認めることが、友だちづくりには大切です。新たなクラスで初めて出会った友だちのよいところをたくさん探してみましょう。互いに認め合える、仲のよい学年になってほしいと思います。



保護者の皆様へ

先日は、授業参観、PTA総会、学年懇談会にご参加いただき、ありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。

